

## 愛媛県教育委員会 7月定例会会議録

- 1 開会の日時及び場所  
平成24年 7月17日（火）午前10時00分  
愛媛県庁 第一別館 教育委員室
- 2 委員定数  
6人
- 3 出席委員  
委員長 松岡義勝 委員 伊藤剛吉 委員 井上弘子  
委員 西田真己 委員 関 啓三 教育長 仙波隆三
- 4 欠席委員  
なし
- 5 会議に出席した公務員の職氏名  
副教育長 井上 正 管理部長 伊藤 優  
指導部長 竹本公三 教育総務課長 大森文男  
教職員厚生室長 越智和彦 生涯学習課長 高橋 仁  
文化財保護課長 山本亜紀子 保健体育課長 福田和樹  
義務教育課長 越智眞次 高校教育課長 北須賀逸雄  
人権教育課長 新谷和志 特別支援教育課長 西原昇次
- 6 会議の概要
  - (1) 開 会  
委員長 午前10時00分開会を宣する。  
委員長 議事のうち、議案第34号から第36号までの委員の任命3件、議案第37号及び第38号の公立中学校長の人事2件、並びにその他の協議案件の表彰2件については、いずれも人事案件であることから、審議を非公開とすることを発議する。  
全委員 異議ない旨答える。  
委員長 議事の進行上、公開案件を先に審議することについて発議する。  
全委員 異議ない旨答える。
  - (2) 6月定例会及び臨時会会議録の承認  
委員長 6月定例会及び臨時会会議録の承認について諮る。  
全委員 異議ない旨答える。  
委員長 承認する旨宣する。
  - (3) 教育長報告  
委員長 報告を求める。  
平成24年 6月定例県議会質問及び答弁要旨について  
教育長 平成24年 6月定例県議会における教育委員会関係の質問

事項と答弁要旨について報告する。

井上委員 防災対策の質問に関し、補正予算に計上している旨答弁した「地域ぐるみの青少年防災キャンプ推進事業」の計画概要について質問する。

教育長 モデルとなる学校及び開催時期はほぼ決まっている旨、並びにその学校の児童生徒だけでなく、家庭や地域住民の参加を得て事業を進めることで、こうした取組が相乗効果で地域全体にも広がるよう計画的に実施したい旨回答する。

平成29年第72回国民体育大会の開催内定について

保健体育課長 平成29年開催の第72回国民体育大会について、7月11日に東京都で開催された日本体育協会理事会において、本県での開催が内定されたことについて報告する。

平成24年度愛媛県県立高等学校入学者選抜の結果概要について

高校教育課長 平成24年度愛媛県県立高等学校入学者選抜の結果について、入学者選抜の日程、受検者数及び合格者数並びに全日制の一般入学者選抜の成績概評を報告する。

西田委員 国語の作文の問題は、昨年度から、論理的思考や表現力を評価する内容となっているが、昨年度と比較した今年度の成績に係る考察について質問する。

高校教育課長 昨年度は、出題傾向の大幅な変更に対応できなかった受検者が多く、平均点が下がったが、今年度の受検者は、こうした出題傾向に比較的慣れてきたこともあり、平均点が上がったと考えている旨回答する。

委員長 各教科別得点相対度数分布図について、他の4教科と比較して、理科の得点が低い方に片寄っている理由について質問する。

高校教育課長 理科の平均点は、過去10年間で最も低くなっている旨、並びにその理由は、新学習指導要領の移行措置に関する学習内容が出題に含まれたこと、及び完全正答の問題が増加したことが理由であると考えている旨回答する。

#### (4) 議 事

専決処分の承認

○教職員の報賞について

高校教育課長 死亡した県立学校教員に対し、愛媛県教職員報賞規程に基づき報賞することについて、愛媛県教育委員会教育長専決規則に基づき専決処分した旨報告し、承認を求める。

委員長 意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 承認する旨宣する。

委員長 以後の案件を非公開とする旨宣する。

議案審議

委員長 議案第34号を上程する。

○議案第34号 愛媛県総合科学博物館協議会委員の任命について

委員長 議案説明を求める。

生涯学習課長 愛媛県総合科学博物館協議会委員の任期満了に伴い、博物館法第21条の規定により任命する原案を説明する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第35号を上程する。

○議案第35号 愛媛県歴史文化博物館協議会委員の任命について

委員長 議案説明を求める。

生涯学習課長 愛媛県歴史文化博物館協議会委員の任期満了に伴い、博物館法第21条の規定により任命する原案を説明する。

委員長 任命予定である学識経験者のうち、公募委員の選考状況について質問する。

生涯学習課長 公募委員の任命予定4名に対し、今回4名の応募者があり、小論文の提出後、総合科学博物館、歴史文化博物館及び事務局において審査し本案となった旨回答する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第36号を上程する。

○議案第36号 愛媛県美術館協議会委員の任命について

委員長 議案説明を求める。

文化財保護課長 愛媛県美術館協議会委員の任期満了に伴い、博物館法第21条の規定により任命する原案を説明する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第37号を上程する。

○議案第37号 公立中学校長の人事について

委員長 議案説明を求める。

義務教育課長 公立中学校長の死亡に伴い、後任の校長を任命する原案を説明する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第38号を上程する。

○議案第38号 公立中学校長の人事について

委員長 議案説明を求める。

義務教育課長 公立中学校長の病気休職に伴い、後任の校長を任命する原案を説明する。

井上委員 学校では校長の不在等により不安定な状態が続いていたと感じていることから、今後も県教委や市教委の特段の配慮をお願いしたい旨意見を述べる。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議事を閉じる旨宣する。

(5) その他

○平成24年度優良公民館文部科学大臣表彰について

委員長 協議題の説明を求める。

生涯学習課長 平成24年度優良公民館文部科学大臣表彰の被表彰候補団体（1団体）の推薦について説明する。

西田委員 選考候補となっている公民館の功績概要に関し、高齢者の利便性に対応するためのバスの運営事業については、市全体を対象としたものか、あるいはその地域を対象としたものかについて質問する。

生涯学習課長 候補となっている公民館がある地域を対象とした取組であると聞いている旨回答する。

委員長 表彰候補の選考資料について、候補者以外のものも基準を満たしている場合、今後は、補欠候補を含めて資料を作成するよう意見を述べる。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 了承する旨宣する。

○平成24年度学校給食文部科学大臣表彰について

委員長 協議題の説明を求める。

保健体育課長 平成24年度学校給食文部科学大臣表彰の被表彰候補となっている学校及び共同調理場（2校）並びに学校給食関係者（1名）の推薦について説明する。

井上委員 表彰候補となったものの特に優れている点や決め手について質問する。

保健体育課長 学校及び共同調理場の候補順位1位となっている

学校は、給食委員会を設置するなどし、児童の主体性が特に顕著であったことや「自己の生き方」を食の観点から捉えさせるよう学校全体の工夫があった旨、及び候補順位2位となっている学校では、児童が家から弁当箱を持参し、給食を詰め合わせる作業をするなど、子どもたちが自主的に考えるように特色ある学校給食を実施していることが推薦の決め手となった旨、並びに学校給食関係者については、功績や活動の状況等を総合的に勘案して推薦しているが、補欠候補となっている者も今後の表彰で引き続き候補となると考えている旨回答する。

関委員 学校給食の取組は、学校の児童生徒数などの規模や地域によって大きく状況が違ふと考えるので、事務局は様々な観点から学校を評価し、学校がやりがいを持てるよう指導してもらいたい旨意見を述べる。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 了承する旨宣する。

委員長 非公開案件終了のため会議を公開する旨宣する。

(6) 閉会

委員長 午前11時10分閉会を宣する。

以上会議のてん末を記録し、相違のないことを証するため署名する。